

栗原市総合計画 「市民が創るくらしたい栗原」

① 恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち



▲ 残雪の栗駒山と田植え

美しく豊かな栗原の自然は私たちが健康で文化的な生活を営むために欠かすことのできないものであり、私たちには、この自然を守り次世代へ継承していく責務があります。

貴重な財産である自然との共生と地域の個性や特色を形成する景観の保全を念頭に置いて社会資本整備を進めるとともに、自然災害から市民の生命や財産を守ることができるまちづくり、安全で安心な生活環境の整備を行っています。



▲ 一般家庭への普及が進む太陽光発電

豊かな自然環境と
共生した生活を実現します

多様な暮らしを満喫
できる生活環境を形成します

主な事業

◆環境調和型地域づくり 推進事業

一般家庭での太陽光発電システムや省エネ設備導入に助成をしています。

◆道路整備事業

安全で快適な道や橋梁づくりをしています。

◆多面的機能支払交付金

農業用施設などの資源や農村環境を保全するための共同活動を支援しています。



▲ 環境保全組織でねじりほんにより作り



▲ 平成20年11月栗原中央大橋開通[築館・志波姫]



▲ 整備された市道新田線[若柳]

◆水道施設整備事業

河川水の水質が悪化しても安全でおいしい水を供給できるよう整備しています。

◆合併処理浄化槽事業

公共下水道・農集落排水整備区域外での浄化槽設置、および個人が設置する浄化槽に助成をしています。

◆下水道関連事業

各種水洗化促進助成制度で公共下水道などへの接続を促進しています。



▲ 志波姫地区に設置した高度浄水処理施設

安全・安心な
まちづくりを推進します

主な事業

◆再生可能エネルギー等 導入事業

地域の防災拠点となる公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、災害に強く環境にやさしいまちづくりを進めています。

◆耐震診断・耐震改修等 助成事業

住環境の安全性を向上させる事業を支援しています。

◆水槽車・タンク車整備事業

消火活動に大量の水を確保し、水利の少ない地域での火災に備えています。



▲ 5トンの水を積載できる水槽車を配備

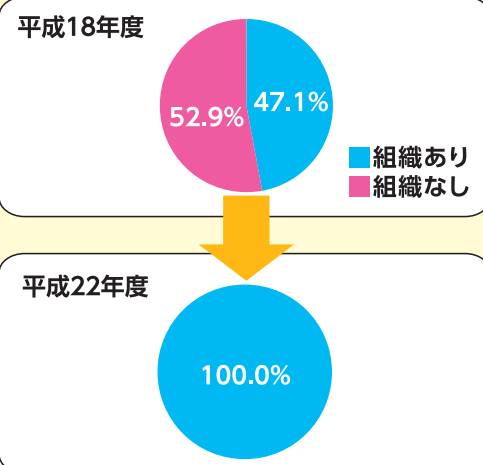


▲ 平成22年度に組織率100%になった自主防災組織の防災訓練



▲ 平成24年4月栗原消防署北分署が開署し、5署所体制が確立

自主防災組織組織率



インタビュー



輝井・フォーラム21会長
小山 智正さん
(行政区:一迫輝井)

安心・安全なまちづくり

美しい郷土は、地域の財産です。伊豆野せせらぎ公園の清掃などの景観保全活動のほか、防災訓練などの自主防災活動を行っています。

自分たちの地域は、自分たちで守るという気持ちで活動を行っています。

2 豊かな感性と 生きる力を育むまち



▲青空大使で訪れた現地オーストラリアの生徒との交流

将来の栗原市を担う子どもたちのために充実した教育環境を提供し、自然を楽しみながら、生まれ育った地域で学ぶことによって身に付く豊富な知識と感性を育んでいく教育を推進しています。

市民の誰もが充実した生涯を送るため、主体的に自己実現を目指す学習機会を提供して、豊かな人生を歩むための道筋を示しています。

また、幾世代にわたって市内の各地域に根付いてきた伝統文化の継承を支援しています。



▲自分たちで野菜を育てる保育所の子どもたち

次世代を担うたくましい
子どもを育成します

主な事業

◆少人数学級推進事業

市費負担教員により小・中学校で35人学級を編成し、きめ細やかな教育活動を実施しています。

◆青空大使派遣事業

市内中学2年生を対象に海外研修を行い、国際感覚豊かな人材を育成しています。

◆学校再編推進事業

少子化が進む中で、学校の適正規模を検討し、児童生徒が学ぶ教育環境の改善を図っています。



▲金成地区の5小学校と金成中学校が統合し、栗原市初の小中一貫教育校となった金成小中学校の開校式

主な事業

◆「やっとなー!日本一」スポーツ振興事業

次世代を担うスポーツ選手の健全な育成のため、全国大会などで3位以上の成績の場合、活動費を助成しています。

◆文化芸術振興事業

文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことができるよう、質の高い文化芸術にふれる機会を提供しています。

人生を楽しむための
実践機会を充実します



▲ダンスフェスティバルでフラダンスを発表

◆スポーツ施設整備事業

スポーツ環境の整備を進めています。



▲改修した築館多目的競技場で行われた男子ホッケー日本リーグの試合

◆文化財保護事業

市内遺跡発掘調査のほか、地域の文化財保護活動への支援を行っています。

地域に根差した文化の振興と
歴史の継承を図ります

主な事業

◆文化財保護事業

市内遺跡発掘調査のほか、地域の文化財保護活動への支援を行っています。



▲遺跡の発掘調査



▲市内の小・中・高校生とプロの演奏家が共演したジャズコラボりから



▲整備を行った山王史跡公園[一迫]

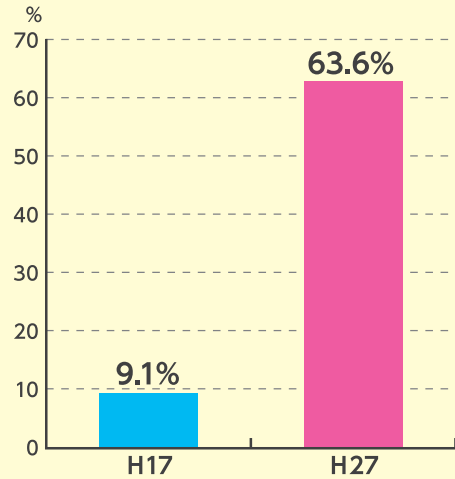


▲あやめ祭でのハツ鹿踊り[一迫]



▲国の重要無形民俗文化財に指定されている小迫の延年[金成]

幼稚園3年保育実施率



※平成28年度からは、すべての地区において幼稚園3年保育を実施する予定です

インタビュー



佐藤 瑞江さん
(行政区:金成小堤)

健やかな成長を願って

金成幼稚園・金成保育所親の会は、入園入所している幼児約220人の保護者が先生方と一緒に、子どもたちのために活動しています。

子どもたちがたくさんの友だちや栗原市の豊かな自然に囲まれながら、健やかに成長し、栗原市の将来を担ってくれるよう願っています。

③ 健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち



▲くりはっ子大会での子育て支援センターものづくり体験

少子化や高齢化の進行とともに、若い世代の核家族世帯と高齢者のみの世帯が増加している栗原市では、人口構成や生活環境の変化に対応した保健、医療、福祉を統合する総合的な施策を実施しています。

乳幼児から高齢者まで各世代を支援する施策の充実、暮らしの安心と、すべての市民が個性や能力を発揮できる社会の創出につながります。

また、健康づくりへの市民の自主的な取り組みを支援し、市民が互いに支え合う地域づくりをしています。



▲健康まつりでの野菜を食べようキャンペーン

主な事業

◆子ども子育て支援事業

2人目以降の児童の保育料、幼稚園授業料を無料にしています。

◆子育て応援医療費助成事業

0歳児から中学生までの適正な医療機会の確保と子育て家庭の経済的負担の軽減のため、医療費の自己負担額分を全額助成しています。

◆地域子育て支援センター運営事業

◆母子保健健康診査事業

妊婦の健康管理の向上を図るために、健診助成を行っています。乳幼児健診は医師、歯科医師などの専門職が行っています。



▲子どもが健やかに成長するよう妊婦・乳幼児の健康診査事業を充実

主な事業

◆健康診査事業

市民の健康管理に対する支援として各種健康診査・がん検診などを行っています。

◆任意予防接種費用助成事業

◆障害者地域生活支援事業

◆いのちを守る総合対策事業

自殺防止について広く市民に啓発し、関心を高めるため、自殺防止キャンペーンや講演会などを実施しています。

◆栗駒病院建設事業

◆医学生・看護学生修学資金貸付事業

子育て応援医療費助成

H17



0歳～6歳(未就学児)※所得制限あり



H25～



0歳～15歳(中学生)※所得制限なし



▲市民まつり会場での自殺防止キャンペーン



▲就労支援事業所によるパンの販売

主な事業

◆高齢者生きがい健康づくり事業

在宅の高齢者が生きがいを持ち、いつまでも健康で生活できるようにさまざまな福祉サービスを提供しています。

◆救急安心キット事業

万が一の救急の際に救急隊員が迅速な対応がとれるように、ひとり暮らしの高齢者などに主治医や病歴を記載した用紙を保管するキットを配布しています。



▲高齢者生きがい活動支援通所事業



▲転倒・膝痛・腰痛予防などにロコモ予防教室

インタビュー



狩野 彩香さん
(行政区：一迫清水)
※写真右側

充実の子育て支援事業

子育て支援センターは毎月楽しい行事があり、子どもだけではなく大人も一緒に楽しむことができます。子育てに関する情報交換や、アドバイスをしあったり、コミュニケーションができる場です。栗原は子育てしやすい環境なので、たくさんの方々に利用してほしいと思っています。



▲市内10施設で一時保育事業を実施

4 地域の特性を活かした産業や交流の盛んなまち



▲実り豊かな栗原の稲刈り

市内の産業が活力を持ち、市民が地域で働けるよう、各産業分野で、市の特色や利点を活かした産業振興施策に取り組んでいます。

特色ある地場産品のブランド化や栗原らしさを活かした販売力のある商品づくりに取り組み、高速道路のインターチェンジなどが立地する有利性を活かして、工業団地などの整備を行い、産業拠点の形成に取り組んでいます。

豊かな自然を中心とした観光資源などの栗原の魅力を発信し、さらなる交流人口の拡大を目指しています。



▲市内事業者が連携した「くりはらさんプロジェクト」で作成した新聞

主な事業

◆栗原ブランド確立・支援事業

「栗原ブランド」認定制度やインターネットなどを活用した独自の直売ルートの開拓と事業者同士が連携した新たな商品開発を支援し、地域ブランドの確立を図っています。

◆安全・安心な栗原米生産流通対策事業

安全・安心な栗原米の生産流通対策を行っています。

◆くりはら和牛の郷づくり支援強化事業

和牛資源の確保と産地づくりの強化のため、市内で生産された優良素牛を自家保留および導入した場合に助成しています。



▲栗原市畜産共進会

主な事業

◆企業立地促進奨励金交付事業

企業誘致の促進を図るため市内に新設・移設・増設する企業に対し助成しています。

◆新産業創出支援事業

新たな産業と雇用の創出に向け、市内の企業が研究機関や大学と連携した新製品開発などを支援しています。



▲栗原ブランドマーク

◀新産業創出支援事業で市内企業が開発した次世代太陽電池

主な事業

◆広域観光戦略推進事業

栗駒山麓をめぐる秋田県湯沢市、栗原市、右手県一関市、秋田県東成瀬村が連携し、観光振興や地域活性化などに取り組んでいます。

◆あきる野市友好姉妹都市交流事業

友好姉妹都市の東京都あきる野市と行政・産業・文化・教育など各分野にわたる交流事業を実施し、地域の活性化を図っています。



▲湯沢市、一関市、東成瀬村とのゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議設立協定を締結



▲スウェーデンへのオーロラ大使派遣



▲あきる野市の中学生と市内中学生の交流会

◆くりはら田園観光都市創造事業

豊かな自然や伝統文化、特産品など地域資源を活用し、連携して実現する「くりはら田園観光都市」の創造を目指しています。



▶特徴的な地域資源である長屋門を活用したツーリズム

インタビュー



太平洋工業株式会社代表取締役社長

小川 信也さん

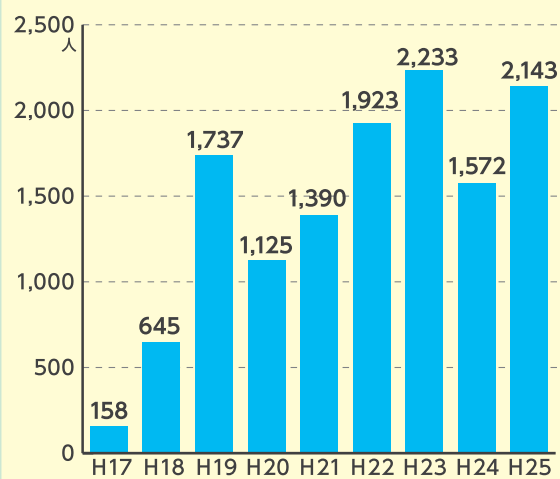
地域に根ざした事業活動

栗原市合併10周年おめでとうございます。佐藤市長をはじめ熱心にお話をいただき、2010年に工場進出いたしました。

震災発生時は、復旧活動を通して社員・地域との「絆」が深まりました。

今後も良き企業市民として、地域に根ざした事業活動を推進してまいります。

市内事業所等新規雇用者数



5 市民がまちづくりを 楽しめるまち



▲コミュニティ活動で大目太鼓フェスタを開催[若柳]

地域活性化の基盤となるコミュニティの構築を推進し、市民が互いに助け合い、自主的に地域の問題に取り組み、解決を目指す自発的な活動を支援しています。その活動が市民生活の質を高め、市民一人一人が楽しみと生きがいを実感できるまちづくりをしています。

市民が充実した生活を送れるように、市民の価値観と行政サービスに対するニーズを把握し、より効率的、効果的な行政サービスの提供を目指しています。



◀市民が主体の市民運動会

主な事業

小さなコミュニティを大切に
した地域づくりを推進します



◀改築された自治会館

主な事業

市民が自ら行うまちづくり
活動を支援します

◆市民協働活動推進事業

市民活動の拠点である市民活動支援センターを指定管理者による運営とし、市民サービスの向上と市民活動の活性化を図っています。

◆各種まつり・イベント支援

地域の活性化と地域観光の振興を図るため、各種まつり・イベントを支援しています。



▶市民が実行委員会を立ち上げて開催しているせみね桜まつり[瀬峰]

◆地域集会所施設新築・改築・修繕事業補助金

地域のコミュニティ活動の推進のため、活動の拠点である地区集会所施設の建築・修繕などに助成しています。

◆住民自治活動助成事業

創意工夫による自立的コミュニティ活動を推進するためコミュニティ組織一括交付金を交付しています。



▲市民活動支援センターでの市民交流

市民満足度を重視した
効率的な行政サービス
を行います

主な事業

◆電話予約による証明書等 時間外交付サービス事業

平日の開庁時間内に市役所を訪れることが出来ない方のために、電話予約で時間外に各種証明書などの交付を実施しています。

◆休日窓口交付サービス事業

平日に市役所を訪れることが出来ない方のために、毎月2回休日に窓口を開けて各種証明書などの交付を実施しています。

◆郵便局窓口交付サービス事業

最寄りの総合支所から離れている地区などにある郵便局で各種証明書などの交付を実施しています。

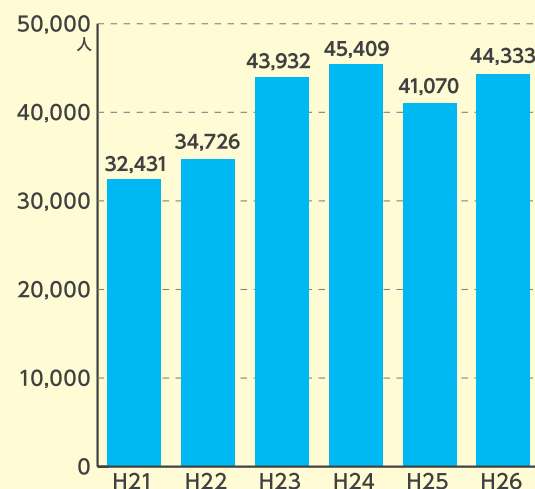


▲市民の意見などを市政に反映させるために市政懇談会を開催



▲秋法郵便局窓口交付サービス開始式[鶯沢]

市民活動支援センター利用者数



インタビュー



特定非営利活動法人 Azuma-re 代表理事
千葉 和義さん
(行政区:金成北)

理想とするまちづくりへ

「You Are Your City(あなたがあなたの街です)」これは、イギリスバーミンガムで行われたキャンペーンのメッセージです。街は人によって形成されています。これから社会の縮小が進みさまざまな課題が出てきます。楽しみながら自分たちの街を育む新しい仕組みを創っていきたいです。

6 震災からの復興を成し遂げ 発展していくまち



▲平成20年岩手・宮城内陸地震で大崩落した栗駒地区文字荒砥沢ダム上流部

平成20年岩手・宮城内陸地震、東日本大震災と2度にわたり大きな地震に見舞われ、栗駒山をはじめ、住宅や道路などに甚大な被害を受けました。

市では、震災により被害を受けた市民の住宅再建や宅地復旧の支援、被災した市民の心身の健康回復と維持のため、保健・医療・福祉の連携強化、観光産業の再生のためのPR活動など復興のためのさまざまな課題に取り組んでいます。



▲平成20年岩手・宮城内陸地震の支援に対する築館中学校生徒による感謝の「ありがとう」

社会生活基盤の早期復旧を図り市民生活の再建を支援します

主な事業

◆道路・河川・橋りょう災害復旧事業



▲完成した栗駒地区耕英東の砂防施設

◆震災復興支援事業

被災した温泉宿泊施設の復旧費用を支援しています。

◆ブロック塀等除去・生垣等設置助成事業

災害発生に備え、倒壊の恐れのあるブロック塀から命を守るために、除去工事などの費用を助成しています。



▲復旧した花山地区浅布の土砂崩れ箇所

産業基盤の復旧を進め、震災をバネにした新たな産業の創出などによる地域経済の活性化を図ります

主な事業

◆栗原市地域活性化PR事業

観光振興や企業誘致、若者の定住促進に向け、栗原市の認知度を上げるためPR活動を実施しています。

◆栗原産農林水産物PR事業

風評被害の払しょく消費拡大につなげるキャンペーンなどの支援を実施しています。

◆ご当地ナンバープレート交付事業



▲風評被害対策キャンペーン

市民協働による災害に強いまちづくりを推進します

主な事業

◆災害用備蓄品整備事業

◆自主防災組織活動支援事業

自主防災組織が行う防災訓練や研修会などに対して助成しています。



▲東日本大震災で被害を受けた市道〔若柳〕

福島第一原子力発電所からの放射性物質拡散への備えを進め、安全・安心な暮らしを守ります

主な事業

◆放射能除染対策事業

市民の放射能に対する不安や風評被害を解消するため、除染を行います。

◆農林水産物等放射能調査事業

安全・安心な農産物を消費者に提供するため、農林産物などの放射能測定を行っています。

◆原子力災害健康不安対策事業

放射性物質による市民の健康不安を払しょくするため、放射性物質内部被ばく線量測定を実施しています。



▲自主防災組織の防災訓練



▲放射性物質の吸収を抑制する塩化カリウムの散布作業

◆ホールボディカウンタを市独自で導入し、放射性物質内部被ばく線量を測定



インタビュー



栗駒耕英行政区長
金澤 大樹さん
(行政区:栗駒耕英)

栗原の発展へ向けて

2度の大震災を乗り越え、この経験を栗原の発展に繋げるために「ジオパーク構想」に参画しました。

震災の記憶を後世に伝え、防災教育や観光、豊かな食材、郷土芸能などを活用し、地域を自分たちの目で見直し、次の世代が喜んで定住してもらえる栗原になるように願っております。

